



宮原良治司教認可
発行所 福岡司教区本部
福岡市中央区浄水通6-28
発行人 下町豊重
カトリック福岡司教区
編集人 下町豊重
TEL 092-522-4059
FAX 092-523-2152
振替口座 01760-6-20729
カトリック福岡司教区
定価 一部60円

1月の意向

【一般】諸宗教対話
【宣教】キリスト者の一致
【日本の教会】新成人のために
【教皇様の意向のために祈りましょ

宮原良治福岡教区長 新年メッセージ

いつくしみ深く、御父のように

新年おめでとうございます。

2016年も、「いつくしみの特別聖年」の中で、神様からの祝福と平和が、福岡教区民の上に豊かにありますようにお祈りいたします。



【昨年の取り組み】

福岡教区では、2年間継続して教区目標である「信仰の伝達」に取り組んで来ました。昨年の「教区の日」には、各小教区や各地区で取り組んだ具体的な活動をミサ聖祭の中で神様に奉納しました。

報告書から見えてきたことは、教区目標である「信仰の伝達」が、教区民の中に次第

【今年の取り組み】

今年の福岡教区の目標は、「いつくしみの特別聖年」を制定したフランシスコ教皇様のご意向に沿って、「いつくしみ深く、御父のように」を

【特別聖年の取り組み】

教区民には既に特別聖年の開始に際して通達を送付しました。既に各小教区や共同体で実践していると思います。が、まだ実施していないところ

世界平和の日 教皇メッセージ

「無関心を克服し、平和を勝ちとうろ」

1月1日「世界平和の日」にあたり教皇フランシスコはメッセージをだした。

「無関心のグローバル化」に警鐘をならし、利己的、無感覚、無関心な態度から抜け出すよう呼びかける。そして、平和は神からの贈り物であると同時に、わたしたちが成し遂げるものであると、託された使命に積極的に関わり、具体的に行動するよう招いている。

2015年を振り返り、戦争、テロ、民族や宗教への迫害、権力の乱用などの現実には悲しみを覚えると述べる一方、COP21、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の採択などを評価。多くの教会内外の個人、家庭、団体、NGO組織が連帯と共感に生きることの可能性を証していると述べる。

「いつくしみの特別聖年」も開幕した2016年、無関心からいつくしみへと、心からの回心を求める。神への無関心、人類の兄弟姉妹への無関心、組織的な無関心、環境への無関心は平和を脅かすとし、「連帯といつくしみの文化」を築こうと、具体的な指針が示されている。環境に関する回勅「ラウダート・シ」にも触れる。

メッセージの正式な邦訳はカトリック中央協議会のホームページに掲載。

- ⑦周囲の人々にいつくしみを証しする。(身体的な慈善Ⅱ飢えている人、渴いている人、着るものがない人、宿のない人、病人や受刑者、葬儀などの必要に応える／精神的な慈善Ⅱ疑い迷っている人や知識が不十分な人への助言、罪人への戒め、苦しみ悩む人への慰め、身近な人の仕打ちへの忍耐とゆるし、死者と生者のための祈りなど)。
- ⑧共同体内部の非難、中傷、

悪口、裁きなどの撲滅に心掛け、そのために祈り続ける。

【いつくしみの応答としての信仰の伝達】

特別聖年に関する教皇様の呼びかけは幅広い内容を含んでいます。その中に、私たちが2年間取り組んだ「信仰の伝達」も強調されています。

教皇様は、特別聖年を公布した最大の理由を、「私たちが、御父のいつくしみの振る舞いを示す効果的なしるしとなり、私たちの信仰のあかしがより力強く、より効果的になるためです」と説明しながら、「いつくしみの特別聖年公布(大勅書3参照)更に、「御父が私たちにいつくしみ深い方であるように、私たちも他の人に対していつくしみを示す者になるように」(大勅書14)お勧めになり、具体的に、「無関心という壁を壊すことができるように総ての人に心を開き、世界の悲惨さと尊厳を奪われた多くの兄弟姉妹の傷をよく見るために目を開き、助けを求める人々の叫びに気付けるように耳を開き、私たちの存在と友情と兄弟愛の温もりを感じ取って頂ける

【最後に】

フランシスコ教皇様は、地方教会では「王であるキリスト」の主日の前週の11月13日に特別聖年の「いつくしみの扉」を閉じるように指示して

時の話題

マリアは知っていた?

新年を迎えた1月1日、私たちは「神の母聖マリア」の祭日を祝う。私の好きなクリスマスソングに「Mary, Did You Know?」という歌がある。「マリア、あなたは知っていたのか?」と問いかける歌詞が続く。

「あなたは抱いている赤ん坊が、ある日、盲人の目をひらくことを：死人を生き返らせることを：あなたの腕の中で眠っている赤ん坊が、裁きなどの撲滅に心掛け、そのために祈り続ける。」

「わたしはある」という方であることを：マリア、あなたは知っていたのか?」と、マリアの歩みを振り返るとき、彼女はどこまで何を知っていたのかと思う。愛する息子の十字架のもとで、マリアは復活を知っていたのか。

「いつくしみの特別聖年」にあたり、教皇は「教会が自らを、神のことがこたえまする場とすることができまうように」と私たちを招く。そのためには、私自身が「神のことがこたえまする場」となるよう、聖母マリアにならい、未知なる神のいつくしみの業、福音の喜びに奉仕していきたい。

【司祭人事異動】

◆古賀・吉塚教会協働司祭Ⅱサワリムツトウ・ステイフェン・ロザリオ神父(オブレイト会)就任 【12月1日付】

◆箱崎教会協力司祭Ⅱアントニオ・リー・ヒョジュン神父(ドミニコ会)就任 【12月17日付】

新しい年が始まった。神からの恵みの一年でありますように。すべてを創られた神はすべてを治めておられる。そして、どんな人にも恵みをくださる。「母親が自分の産んだ子を憐れまないであろうか。たとえ、女たちが忘れようとも、私があなたを忘れることは決してない」(イザヤ書49章)。「一番近い人よりも神は近くにいて見てくださるのだ。そのことを心に留めながら神に向かう心を大切にしていきたい」しかし、神が看



いつくしみの特別聖年開幕
カテドラルの「聖なる扉」が開く
福岡教区で2教会

カテドラル大名町教会の聖堂中央扉が開き、アンジェラスの鐘がいつくしみを込めて鳴り渡った。フランシスコ教皇が全世界に向け宣言され、『無原罪の聖マリア』の祭日である12月8日開幕した「いつくしみの特別聖年」。ここ福岡教区においても待降第三主日の12月13日、幕を開けた。



福音書顯示をもって、カテドラルの「聖なる扉」が開かれた

午前9時20分。大名町教会講堂に流れる、およそ400人の信徒による特別聖年の公式賛歌『いつくしみ深く、御父のように！』の清らかな調べ。その信徒に宮原良治司教が、「父のいつくしみのみ顔」を語りかけ、特別聖年の実りあることを祈る。福音朗読、『特別聖年公布大勅書』の冒頭部分の朗読と続き、そして信徒たちの列は宮原司教に従い聖堂中央扉へ。

12月8日、聖ペトロ大聖堂の「聖なる扉」が開き、特別聖年が始まったように、宮原司教の福音書顯示によりカテドラル大名町教会の公式巡礼地を「カテドラル大名町教会」と「カトリック佐賀教会」に定めたことを発表した。また、この特別聖年に全免償を受けるために、巡礼指定教会の「聖なる扉」をくぐるよう薦めた。最後に「いつくしみの特別聖年のための祈り」を捧げ、ミサを終えた。

「御父のように、いつくしみ深く」をモットーとする、この特別聖年は、『王であるキリスト』の祭日である2016年11月20日まで続き、閉幕する。

奉献生活の年「聖フランシスコ・ザビエル」の情熱に魅せられて

2005年4月、私たちは聖ザベリオ宣教会の司祭として、熊本地区の島崎、武蔵ヶ丘、菊池（巡）山鹿の三つの教会に赴任しました。この新しい赴任先で、この地で働く司祭、修道女、そして多くの信徒の皆さんから温かい歓迎を受けました。

ところで、私たちは、この新しい赴任先で宣教師司牧を行うに当り、この地で働く3

【福岡教区の公式巡礼地】

★カテドラル大名町教会

(福岡市中央区大名2-7-7)

★カトリック佐賀教会

(佐賀市中央本町1-17)

【免償（めんしょう）】

聖年には免償も伴います。この特別聖年における免償の意義については大勅書22に書かれています。「免償は、罪科としてはすでに赦免された罪に対する有限の罰の神の前におけるゆるしであって、キリスト信者はこれをふさわしい心構えを有し、一定の条件を果たすとき、教会の介入によって獲得します。教会は救いの奉仕者として、キリストおよび諸聖人のいさおしの宝をもって分配します」。「免償は、罪のために負わされる有限の罰からの解放が部分的であるか全体的であるかによって、部分免償と全免償とに分けられます」。(『カトリック教会のカテキズム』より)

「いつくしみの特別聖年」の期間中、全免償を受けるためには、以下のことが求められます。

1. 公式巡礼地の「聖なる扉」を巡礼する
2. いつくしみに関する振り返りのもとにゆるしの秘跡をおこなう
3. 聖体拝領をする
4. 教皇の意向にしたがって祈る

さまざまな理由で「聖なる扉」をくぐることができない人々（病者、自宅にこもりがちな独り暮らしの高齢者、服役中の人など）のための配慮も示されています。詳細は教皇フランシスコの『『いつくしみの特別聖年』に際して与えられる特別免償に関する書簡』を参照。カトリック中央協議会のホームページに邦訳が掲載されています。

公式巡礼地
佐賀教会では

同日、福岡教区長より巡礼指定教会として定められた佐賀教会（主任司祭・下町豊重）では、中央扉を「聖なる扉」とし、主日ミサの初めに、「地方教会で行われるいつくしみの扉を開ける式」の典礼文に則り、開門式が行われた。司祭と奉仕者の行列時には、神のいつくしみを讃える聖歌の中、洗礼の約束の更新を記念する聖水の灌水があり、キリストの象徴である祭壇では献香が行われた。感謝の祭儀において、独り子を与えるほど世を愛してくださった父なる神とすべてを捧げて人々を救ったイエス・キリストの神



「聖なる扉」をくぐる信徒ら



「聖なる扉」が開かれ、聖水の灌水を行う

秘を寿ぎ、そのいつくしみを味わい、深く感謝した。派遣の祭儀では、神のいつくしみを多くの人に伝えるべく、三位一体の神の祝福が司祭を通して与えられ、それぞれ、宣教師の場に遣わされた。

あります。

私たちは働く島崎教会には、福者小笠原玄也一家の殉教者の墓があります。墓前に立ち、祈る時、聖ザビエルの最後の手紙がよみがえってきます。殉教者は、聖人の宣教師への情熱に込められた熊本の信徒たちの「信仰の祖先」であったと思います。私たちは、殉教者に励まされながら、これからの宣教師として、この地で頑張る覚悟です。

最後に一言、述べたい事が

主のご降誕と新年のお慶びを申しあげます！

教区長 宮原 良治司教		福岡地区		福岡コレジオ		山村 憲一	
教区本部事務局 青木 悟						谷口 尚志	
司教館付		美野島司牧センターM・コース		筑後地区			
(木の葉の里)		今村・本郷		竹森 勇			
(サバティカル)		大牟田		井手 公平			
(留学)		小郡		山元 眞			
司祭の家		久留米		森山 信三			
		二日市		竹内 英次			
		臨床バストラル		W・キツペス			
糸島		飯塚		A・アンジェイ			
大楠		黒崎・天神町		川上 惣一			
古賀		小倉・門司		牧山 勝美			
笹丘				イ・スンヒョン			
R・S・ステイフエン		新田原		牧山 美好			
浄水通・茶山		田川・直方		大塚 了平			
大名町		戸畑・若松		オデIRON・キム			
高宮		水巻		W・マヘル			
西新		湯川		深堀 勝人			
箱崎		行橋		L・ベリオン			
		佐賀地区					
		伊万里		S・リチャード			
光丘		鹿島		L・マネルバ			
吉塚		唐津		中村 信哉			
		佐賀		下町 豊重			
老司		多久・武雄		青木 悟			
イエズス会		鳥栖		山元 眞			
		馬渡島		浦 俊雄			
		呼子		堤 好治			
		トラピスチヌ		前田 達也			
		ロザリオの園A・テムペリーニ					
聖パウロ修道会		熊本地区					
		荒尾		井手 公平			
		崎津・大江		渡辺 隆義			
		手取・帯山		櫻井 尚明			
御受難会		菊池		最頼 巖流			
		健軍		浦川 務			
		島崎		D・マルケット			
		玉名		V・アンツァネッロ			
		人吉		O・ロベス			
		本渡		F・マツケイ			
		武蔵ヶ丘		川上 栄光			
		八代		V・アンツァネッロ			
		水俣		H・オカロー			
		真命山		一ノ瀬輝幸			
				S・フランコ			
日本カトリック神学院福岡キャンパス							

【月例黙想会】
期 日：2016年2月20日(土)17時～ 21日(日)15時
指導者：染野 治雄 神父(福岡黙想の家主任)
費 用：8,700円(税込・指導料含む)
◆黙想会の申込締切は開催の一週間前まで ◆詳細はお問合せください
カトリック御受難修道会・福岡黙想の家
811-4155 宗像市名残1056 Tel 0940-32-3222(9:30～16:30)
Fax 0940-32-3385 E-メール f-mokuso@fmokusou.com
インターネットで検索
福岡黙想の家 検索

ミサ用ワイン
VINO DE MISA
スイートタイプ(赤)(白)
ご用命 お問い合わせは
有限会社 大楠酒店
ヨハネ 青木 彰
〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号
電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち
草苑
カトリックのご葬儀
互助会制度もご利用できます。
木下株式会社
TEL 092-526-5656
〒810-0016
福岡市中央区平和3丁目1-5

「心の健康セミナー」惜しまれながら最終回 精神障がいと向き合って



講師の小宮医師（奥中央）を囲んで学ぶ参加者

談が分かち合われる時もあり、サポートグループのような機能も果たしていた。

このころの健康セミナーの前身は、紫苑COM（責任者＝吉永昌子氏）という会名で始まった精神医学の学習会。

2004年2月、御受難会福岡修道院の当時の院長、鈴木忠一神父の後押しを得て、精神科医師の小宮豊氏を講師に迎え始まった。福岡黙想の家会議室で、月1回ないしは隔月に、当初は50人前後が西日本各地から参加した。

「当時は精神障がいに対して偏見や差別が多く、このような会はめずらしかった」と吉永氏は振り返る。精神障がいを持つ当事者や家族の体験

美野島司牧センターは、2015年11月30日東京にて、公益財団法人社会貢献支援財団により表彰された。

奇しくも「いつくしみの特別聖年」開幕目前であった。教皇の勅書にある「わたしたちのまなざしを、もっと真剣にいつくしみへと向けるよう招かれるときもあります」という言葉のように働いてきた、美野島司牧センターの21年にわたる活動が評価されたものである。

美野島司牧センターが表彰される 社会に貢献する活動を評価

福岡市内において、主に南米からの日系人たちにとってカトリック教会が彼らの心の拠り所となっていた。言葉や文化の違いや日常生活での不便な状況など、多くの相談が寄せられることから、K・マルセル神父（パリ外国宣教会）が派遣され、1994年に美野島司牧センターが開設された。入国管理、健康保険、ビザなどの行政での手続きや、病院への付き添いから子どもの教育、資金の未払い問題など、様々な面でサ



美野島司牧センターで復活祭を祝う南米の人々

ポートしてきた。

また、同センターは施設の一部を薬物依存のリハビリをサポートするダルクや路上生

活者支援のNPO福岡おにぎりの会、NPO美野島めぐみの家などにも開放し、センターの活動として共に歩んでいる。これまでに延べ50万人以上が利用してきた。現在、路上生活者支援活動の経済的困窮や建物の老朽化などの課題も抱えており、活動継続のために必要な建物の建て替えや、その財源などを検討中。

社会貢献支援財団は、全国で社会に貢献する人々の功労に報い、その活動を支援し社会貢献活動の普及と社会の進展に寄与することを目的としている。

第68回 福岡市民クリスマス 世界の平穏を願って

去る12月7日、井手公平神父の司式によって祈りが捧げられ、福岡市民会館大ホールにて「2015年第68回福岡市民クリスマス」が開場した。一足早い「メリークリスマス」の挨拶が約千人の聴衆を迎えた。

第一部はNHK福岡児童合唱団MIRAIによるクリスマスコンサート。美しく可憐な歌声が響いた。「花は咲く」の曲目では、聴衆も声をあわせ、会場は温かい雰囲気になった。

続く第二部は姜尚中氏（東京大学名誉教授）によるメッセージ。「世界の平穏を願って」と題し、愛の循環の社会を築こうと呼びかけた。「イエスの誕生は、わたしたちに無限の愛があることを知らしめます。凍てつく冬の時

ない、医師としての専門知識を活かしたお話を沢山聞かせていただき、参加者一同、心から感謝しています」と述べる。今後の見通しは立っていないが、継続を願う声もあり、会の復活が期待される。



集いに奉仕していた青年たちと語る姜尚中氏

『ハッピー・バースデー、イエスさま！』 幼稚園で主のご誕生祝いー

2015年12月5日、佐賀カトリック幼稚園で「クリスマス会」が開かれた。子どもたちは「イエス様に喜んでいただくために」と教師と共に準備してきた。当日は保護者や関係者、来賓を迎え、緊張しながら、聖歌を歌い、ハンドベル、ピアノなどを合奏し、多くの遊戯や厳かな聖劇でクリスマス祝った。子どもたちの一生懸命な姿に観客からの温かい拍手が止まなかった。途中で、観客の心にイエスが触れてくださるようと、園長S神父のクリスマスについての話もあった。プログラム終了後に、サンタさんからのプレゼントとして絵本やお菓子に加え、カトリック新聞が園児に贈られた。

12月9日には、同幼稚園の年中、年長児は園バスで30分ほどの身障者施設を訪れ、聖歌や遊戯をし、用をたし、施設の方々と交流した。施設の方々は、子どもたちの来訪を喜び、聖歌や遊戯をし、用をたし、施設の方々と交流した。



熊本・八代殉教祭 寛容な社会を築くために



列福記念公園での八代殉教祭

て行った。彼らには見えないものが残っていた」と語り、「日々の苦しみを受け止め、復活の希望に生きるのが、私たちキリスト者の生き様なのだ」と説いた。

八代では殉教祭は教会外の人に働きかける有効な方法として、一般市民にも参加を呼びかける形で進められている。宗教の自由の重要性を確信し、宗教、価値観の違いを理由とした争いを起こさない誓い、寛容な社会を築くための努力、そのために必要な勇気と力を市民と共に祈る場として、殉教祭を活用する試みが始まっている。この呼びかけに応え、市の職員、議員そして昨年から立正佼成会の信者たち（今年は60人）が参加し、共に祈りを捧げた。

ミサの中で、宮原良治司教は「イエスが受けたあらゆる罵り、十字架の死は人々を最高の幸せに導くためであり、それは復活へとつながる道であった。殉教者たちはこのイエスの受難の姿を思い浮かべながら、刑場への道を曳かれ



☆「五島 祈りの島」電子ブックKindle版



美しい五島の景色を楽しみながら、魅力的な五島の教会や人々に出会うことができます。写真に加え、用語解説や年表・地図もついた、豊かな構成となっています。

サンパウロ発行 税込み価格980円

☆映画「はなちゃんのみそ汁」



「遺していく幼い娘に『生きるすべ』を伝えようとする母親とその家族の実話を描いた『はなちゃんのみそ汁』は、『がん』という重いテーマを扱いながら、『今生きている』喜びを、力強くユーモラスに描く。〈中略〉この映画には悲壮感はない。過去を悔やまず、未来を恐れず、『今を生きていること』に全力投球する家族の姿は実に見事である」（カトリック新聞より）

カトリック中央協議会広報推薦。12月19日から福岡県内と東京・テアトル新宿で先行上映。1月9日より全国ロードショー。詳細は公式サイト（hanamiso.com）を。

不動産全般/売買・賃貸・管理
なんでもお問い合わせください

(株)ジャパン・スマイルか

代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子
〒810-0044福岡市中央区六本松4丁目9番4号
TEL 092-761-8800
http://www.iruka-japan.com/

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション

自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。費用は医療、介護保険でのご利用になります。

春日市天神山 7-91 TEL&FAX 092-517-6313
福岡プライマリケア株式会社 代表：エリザベト熊谷

総合建築業

- ・一般住宅（新築・改築工事）
- ・鉄骨工事
- ・RC工事

建築の事なら何でもお気軽にご相談ください

有限会社 **森山工務店**

ヨゼフ 森山新太郎

福岡市早良区四箇1丁目15番28号
☎ (092) 811-7265

本との出会い 人との出会い 神との出会い

セント・ポール FUKUOKA

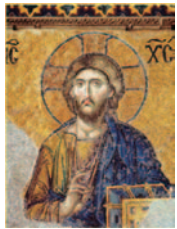
キリスト教書籍・信心用具・ビデオ・DVD・CD
福岡市中央区大名2-7-7 大名町カトリック教会1F
平日/AM 10時~PM 5時40分
日・祝日/AM 11時~PM 4時（水曜日定休日）
TEL 092(741)4588 FAX 092(741)4601
URL: http://www.pauline.or.jp

年間目標

いつくしみ深く
御父のよう

キリスト教一致祈週間 1月18日～25日

テーマ：「主の力あるわざを、広く伝えるために招かれて」（一ペトロ2・9参照）



今回の一致祈週間準備をしたラトビア共和国の教会は「火が灯されたるうそく」と「塩」という聖書的な象徴を用い、洗礼を受けたキリスト者として、わたしたちがこの世に伝えるべき「力あるわざ」を目に見る形で表しています。私たちも「地の塩、世の光」となるよう、一致して集い、祈りましょう。

2016年福岡キリスト教一致祈教会

日時：1月24日（日）18時～19時

場所：カトリック大名町教会

司式者：平田 敬神父（カトリック光丘教会）

説教者：駒木 亮牧師（日本基督教団 周船寺教会）

※日本カトリック中央協議会と日本キリスト教協議会が共同で翻訳した小冊子が発行されています。カトリック中央協議会のホームページよりダウンロードすることができます。
http://www.cbccj.catholic.jp/jpn/news/img/icchi2016.pdf

福岡教区第52回 クルシリヨ開催

テーマ：キリストから与えられた使命とは？

日時：2016年1月9日（土）10時～11日（月）15時

場所：福岡黙想の家（宗像市名残1056-1）

参加費：16,000円（宿泊費、食費含む）

指導司祭：W. マヘル神父、染野治雄神父

問合せ：徳永哲 ☎& FAX 093・592・0316

結婚講座（福岡・熊本地区）

<福岡地区>

日時：1月16日～2月13日 毎土曜日 19時～21時半

場所：カトリック大名町教会

問合せ：☎092・741・3687

<熊本地区>

日時：1月30日～2月27日 毎土曜日 19時～21時半

場所：カトリック手取教会

問合せ：☎096・352・3030

※参加費：カップルで10,000円（カップルでの参加が原則）

ウルスラ召命の集い

信仰の道を 私たちと共に歩みませんか

日時：2016年1月11日（月）10時（ミサ）～16時

場所：聖心のウルスラ宣教女修道会 福岡修道院（福岡市南区塩原4-25-20）

内容：ミサ、昼食、お祈り、分かち合い

参加費：500円（昼食代）

対象：高校生～40歳位までの独身女性信徒

問合せ：聖心のウルスラ宣教女修道会

☎092・512・0033

食の力 - 新たな家庭の霊性を求めて -

日時：2016年1月17日（日）14時～16時

場所：大名町教会1階講堂

参加費：500円

講師：伊藤幸史神父（東京教区司祭）

主催：福岡地区カトリック女性の会

問合せ：角田 ☎090・5940・1344

※託児希望の方はご連絡ください

福岡ホスピスの会 公開講座

日時：2016年2月13日（土）14時～16時

場所：大名町教会1階講堂

入場料：1,500円（200席限定・チケット制）

講師：樋野興夫先生（順天堂大学医学部病理・腫瘍学教授）

演題：言葉の処方箋・がん哲学外来

～明日この世を去るとしても、
今日の花に水をあげなさい～

主催：福岡ホスピスの会

問合せ：柴田 ☎090・1162・6395

福岡教区広報室アドレス

http://fukuoka.catholic.jp

E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

案内板

会合と催し

1月のこよみ

福岡黙想の家ご案内 1月

【1月】

9日（土）～11日（月） クルシリヨ（空室0）

【2月】

10日（水）～11日（木） 聖マリア在俗会黙想会（空室15）

14日（日）～20日（土） 聖アウグスチノ修道会黙想会（空室0）

20日（土）10時～15時 ロザリオの会 内山神父指導（日帰り）

*宗像市名残1056 ☎0940・32・3222 FAX 0940・32・3385

Email: f-mokuso@fmokuso.com

インターネットで検索

福岡黙想の家

検索

真命山諸宗教対話・霊性交流センター

※祈りの集い

年間テーマ：イエスとの出会い その喜びを味わう

・日時：1月14日（木）10時～15時

・内容：イエスの誕生（ルカ1：1～14）

指導者：フランコ・ソットコルノラ神父（真命山院長）

問合わせ先：真命山諸宗教対話・霊性交流センター

・次回：2月11日（木）アンデレ（ヨハネ1：35～43）

☎0968・85・3100 FAX 0968・85・3186

玉名郡和水町蜻浦1391-7・E-mail shinmeizan@chive.ocn.ne.jp

カテドラルでのゆるしの秘跡

日時：1月9日、23日、2月6日、20日

10時～11時45分

場所：カトリック大名町教会小聖堂

カテドラルでの18時半の主日ミサ

日程：毎日曜日

場所：カトリック大名町教会小聖堂

福岡

福岡ホスピスの会 勉強会

（日時）1月10日（日）14時～16時

場所：大名町教会4階会議室（講師）原口勝氏・公立八女総合病院企業団・みどりの杜病院院長（テーマ）大腸癌について（参加費）会員500円一般1000円（問合せ先）☎090・1162・6395 柴田

震災のための祈りのリレー（日時）1月11日（月・祝ミサ）6時半から・夕の祈り19時から（場所）高宮教会（問合せ先）☎090・2305・5191 Br.阿部パウロ会

子どもを亡くした親の会・虹の会（日時）1月16日（土）14時～16時半（場所）大名町教会3階会議室（参加費）600円（茶菓子代）（問合せ先）☎090・1162・6359 柴田

グレゴリオ聖歌を歌う会（日時）1月19日（火）11時から（場所）聖クララ寮（内容のグレゴリオ聖歌ミサとベネディクション（問合せ先）☎096・380・5686 堺

カルメル在世会集会（日時）1月18日（月）10時半から（場所）福岡女子カルメル会修道院・テレサの家（内容）ミサ・講話（指導）中川博道神父（カルメル会）（問合せ先）☎095・828・2350 鶴池

福岡召命を共に祈る会

（日時）1月18日（月）13時半から（場所）大名町教会（内容）福岡教区召命担当司祭と福岡教区召命を共に祈る会との分かち合い（問合せ先）☎092・921・4532 山口

新年の一日黙想会（日時）1月23日（土）9時半～16時（場所）サンパウロ福岡宣教センター（テーマ）神のあわれみの表情（指導）澤田豊成神父（聖パウロ修道会）（対象）未婚のカトリック女性信徒・奉献生活（特に在俗会）について関心のある方（参加費）1000円（昼食代含む）（申込・問合せ）1月19日まで ssp-insa@sanpaulo.or.jp ☎090・1746・2057 山野井

ラスキン・黙想と祈りの集い（日時）1月29日（金）19時45分から（場所）大名町教会小聖堂（問合せ先）☎090・2305・5191 Br.阿部パウロ会

福岡典礼聖歌研修会（日時）1月31日（日）14時から（場所）笹丘教会（テーマ）四旬節・聖週間（講師）深堀純氏（参加費）感謝献金（問合せ先）☎092・541・3730 松山

美野島司牧センター あなたの勇気が路上のいのちを支えます！◆ホームレスの方に手作りお昼ごはん 毎週火曜日（日時）1月9日（土）20時～21時（場所）佐賀教会聖堂（問合せ先）☎080・080・6455・92 67 秋吉

北九州

北九州召命を共に祈る会（日時）1月14日（木）14時から（場所）カトリック小倉教会（内容）ミサと茶話会（問合せ先）☎0949・24・9905 藤井

小倉祈りの集い（日時）1月22日（金）13時半～15時（場所）小倉教会信徒会館2階（指導）ガブリエル神父（御受難会）（内容）みことばを味わう・賛美と感謝の祈り（問合せ先）☎090・3985・5209 松田

レクチャ・デイヴィナ（日時）1月24日（日）14時～16時（場所）コングレガシオン・ド・ノートルダム・ド・ラ・サント・マリー（内容）みことばを読む・祈り・分かち合い（問合せ先）☎093・871・1166 Sr.東城

佐賀テゼの祈り（日時）1月9日（土）20時～21時（場所）佐賀教会聖堂（問合せ先）☎080・080・6455・92 67 秋吉

熊本

日本カトリック看護協会福岡支部例会（日時）1月24日（日）14時から（場所）幼きイエズス修道会内坪井修道院（内容）ジョンソン神父の講話と分かち合い（問合せ先）☎080・7988・6995 牧山

熊本地区召命を共に祈る会（日時）1月21日（木）10時半から（場所）健康教会（問合せ先）☎096・368・2825 浦川務神父

編集後記

新しい年にどんなことをしていけば良いのだろう。そうだが、「いつくしみ深い御父の目標と定め、こちらから」出向いて「言葉と行いで伝える」ようにしよう。「預言職」にも与っている私たち。意識をもって行動しよう。そして神から喜ばれる一年としよう。

人と人の絆を大切に・ご葬儀のご相談は

メモリーホール

業院・油山・野芥・小田部・今宿
馬出・南福岡・大野城・飯塚

市民葬儀・法事相談センター

六本松店・赤坂店

0120-45-1616

社会医療法人 雪の聖母会
聖マリア病院

内科・歯科臨床研修指定病院
地域医療支援病院
救命救急センター

総合周産期医療センター
がん診療連携拠点病院
地域災害拠点病院

*入院基本料（一般病棟7:1）

〒830-8543 福岡県久留米市津福本町422

TEL0942-35-3322(代表)

FAX0942-34-3115

http://www.st-mary-med.or.jp

痛みの相談室
いくま整骨院

受付時間 平日：9:30～12:00
14:30～20:00
土曜：9:30～15:00
休診：日曜・祝祭日

福岡市西区姪浜駅南1-7-12-2F

TEL 092-884-0134

ペトロ 生熊吉古

キリスト教書籍・用品
お買い物は365日、24時間 いつでもどうぞ！

http://www.paulus.jp

パウルスショップ

メディアによる福音宣教のために...



サンパウロ福岡宣教センター

10:00～18:00(月～土) / 日・祝日休業 / 地下鉄赤坂駅より徒歩3分 *駐車場完備

〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 ☎092-721-2032 fax 739-3930